

質問事項及び回答

質 問 事 項	回 答
Q80 第4号様式(企業の地域社会に対する貢献度等に関する調書)の13.雇用の維持・確保については、12.新卒者・離職者の雇用実績と同じく、管内業者・準管内業者を対象としている評価項目とも受け取れますが、管外業者である当社の場合も記入が必要でしょうか。また記載が必要である場合でも、当社で記載できる人数は、ご指定の基準日ではなく平成31年3月31日付け及び平成30年3月31日時点の職員数です。また、確認できる書類についてはご指定の名簿等ではなく、指名願い等に添付している「使用人数」という営業所単位での集計表のみとなります。弊社の場合、13.雇用の維持・確保についてどのような対応とすればよいかご指導願います。	A80 第4号様式の13.雇用の維持・確保については、管外業者についても記載してください。 また、基準日については、入札公告日とします。職員数の確認できる書類については、様式は問いません。但し、正規雇用社員数及び役員、アルバイト等の社員の雇用形態が区別できるものを提出してください。
Q81 第12号様式の雇用関係証明書に記述のある「正社員」には、1年毎に契約更新する契約社員は含まれるでしょうか。	A81 「正社員」に契約社員は含まれません。
Q82 特記仕様書等には、工事着手前に本組合の確認および承諾を得ることとなっております。本組合から了承が得られた場合は、すぐに工事着手ができると考えてよろしいのでしょうか。それとも他との協議事項があり、工事着手に制限があるのでしょうか。現在、工事着手に障害となると想定している未完了の協議事項等があればご教示願います。	A82 未完了の協議事項等は現状ありませんので、受注者は施工計画等について了承を得た後、速やかに工事着手してください。
Q83 設計書第34号明細書のベントナイト混合土の粘土は、現地発生土を想定されていますか。それとも購入土を想定されていますか。ご教示願います。	A83 現地発生土を想定しています。

質 問 事 項	回 答
Q84 設計書第 34 号明細書のベントナイト混合土の要求水準（透水係数等）が設定されているのであればご教示願います。	A84 Q62 の回答を参照ください。
Q85 落札者決定基準（P. 6）5. 技術提案に関する評価、第 6 号様式（その 1）の 1. 遮水工の施工に関する提案の漏水検知時の対応というのは、工事期間中の検査時のことでしょうか。それとも、竣工後の引渡し後に漏水が検知されたときの対応でしょうか。ご教示願います。	A85 Q58 の回答を参照ください。
Q86 特殊二次製品の一覧表の中に、ii 鋼製及び金属製品①桁として、管理橋 1 組が記載されております。積算に関する条件明示（参考）には、管理橋制作は、共通仮設費、現場管理費、一般管理費の全ての経費項目で諸経費対象外とされています。特殊二次製品として管理橋を計上すると、二重に控除することになるのではないのでしょうか。ご教示願います。	A86 設計書及び特記仕様書に記載したとおりです。
Q87 上記の質問に追加して、特殊二次製品一覧表に大型門扉の記載がないのはなぜでしょうか。管理橋と大型門扉の考え方の違いをご教示願います。	A87 Q86 の回答を参照ください。
Q88 総合評価方式 様式関係記載留意事項の P2「2. 第 3 号様式」の施工能力の 2 に「やむを得ない事由により途中で変更になった場合は」と記載があります。この条件に該当する技術者を配置予定技術者とする場合、根拠資料の提出は必要でしょうか。監理技術者の交代であれば、その工事の発注者に認められたやむを得ない事由があったということで、根拠資料の提出は不要となるのでしょうか。根拠資料が必要な場合、当社が発注者宛に提出した理由書等の写しで認めていただけるのでしょうか。	A88 根拠資料は提出してください。交代理由及び交代時期の記載があれば、発注者に提出した理由書等の写しで構いません。 なお、同様式の 3. 工事成績及び 4. 福島県優良工事表彰の場合も同様です。

質 問 事 項	回 答
Q89 総合評価方式 様式関係記載留意事項(第5号様式、第6号様式)について、文字フォントおよび文字サイズが記載のMS明朝および10ポイントであれば、フォント色の変更をしてもよろしいでしょうか。ご教示願います。	A89 フォント色は、黒色のみとします。 但し、アンダーライン(1本線)の使用は認めます。
Q90 入札公告(公告第17号)の工種として土木一式工事及び建築一式工事との記載があります。浸出水処理施設建設工事は、建築一式工事で積算されていると考えてよろしいでしょうか。また、間接工事費(共通仮設費、現場管理費、一般管理費等)の算出方法については記載が見当たりません。準拠する積算基準等がありましたら、ご教示願います。	A90 浸出水処理施設建設工事は、設計書の本工事費内訳表(頁0-003)に示すとおり、見積に基づき積算しています。 間接工事費の算出方法は、特記仕様書p.22を参照ください。
Q91 循環型社会形成推進交付金交付取扱要領には、契約保証費(金)について記載がありません。契約保障費(保証金)の算出方法についてご教示願います。	A91 会津若松地方広域市町村圏整備組合財務規則第101条のとおりです。
Q92 ベントナイトと混合する母材(粘性土)は、購入土、現地発生土のいずれでしょうか。ご教示願います。【設計書 第34号明細書】	A92 Q83の回答を参照ください。
Q93 ベントナイト混合土の透水係数の仕様をご教示願います。【特記仕様書 第3節遮水工事 p.12】	A93 Q62の回答を参照ください。
Q94 ベントナイトの添加量3%とありますが、透水係数の仕様を満足しなかった場合は、添加量を上げるのでしょうか。ご教示願います。【設計書 第34号明細書】	A94 混合試験の結果を踏まえ、監督員と協議により決定します。
Q95 管理橋の材質及び塗装の仕様をご教示願います。【設計書 第45号明細書】	A95 材質はSUS304を基本とし、表面処理は酸洗浄です。